

航空自衛隊第2高射隊見学



自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木3陸佐）は10月29日（金）、航空自衛隊武山分屯基地において募集対象者9名の部隊見学を支援した。

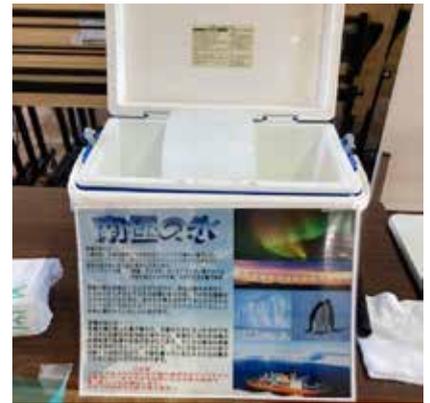
当日は晴天に恵まれ見学日和中、第2高射隊を含めた航空自衛隊の任務の説明や海上自衛隊と連携したミサイル防衛の運用についての説明を受け、実際に使用される装備品を間近で見学した。普段見られない防空任務の実態や装備品を前に見学者たちは興味津々に見入っていた。

見学の最後には今年度入隊した隊員との懇談会も設けられ、隊員から「航空自衛隊に入隊して自分自身が成長したと感ずる事は、何事にも計画性を持って行動できるようになった事です」との経験談に、参加者たちは自衛官となり成長する将来の自分の姿を想像する良い機会になったようだった。

上大岡募集案内所では「今後も効果的な広報活動を実施して受験希望者が増えるようにしていきたい」としている。

職業説明会（横浜市立横浜総合高校）

『横総未来博』



自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 大柿3陸尉）は11月2日（火）に横浜市立横浜総合高校で実施された『横総未来博』に参加した。

『横総未来博』は例年9月中旬から下旬に実施されていたが、緊急事態宣言中であつたため開催が延期され今回の時期となつた。

進路を考える体験型学習であつたため、自衛隊の仕事内容を説明するブースを設けて制服、背囊、非常用糧食の展示、砕氷艦『しらせ』が持ち帰った南極の氷を展示し、更に武山駐屯地に所在する第31普通科連隊から支援を受け偵察バイク、軽装甲機動車の装備品展示を行った。

自衛隊に興味がある高校生及び保護者合わせて約140名に自衛隊の仕事についての説明を実施し、更に装備品の展示には大勢の高校生や保護者が訪れ、この機会に自衛隊の魅力を中心にPRすることが出来た。

横浜中央募集案内所は「横浜市立横浜総合高校は毎年、自衛隊を受験し入隊して頂いている学校であるため、今後もより良い関係を保ち良好な募集環境を築いていく」としている。

